

め たいせつ 目を大切にするためにできることを みんなが 考えましょう。たとえば・・・

- ゲームやスマートフォンを つか 使う

又

ノロ・ロタウイルス感染症に注意しましょう！

「感染性胃腸炎」の原因となる病原体は、細菌・ウイルス・寄生虫など多数あります。ノロウイルス感染症やロタウイルス感染症は、ウイルスによって引き起こされる急性胃腸炎です。

ノロウイルス感染症は秋から年末にかけて、ロタウイルス感染症は1月から4月にかけて流行すると言われています。



ノロウイルス感染症の特徴

- 乳幼児から成人など幅広い年齢層に感染性胃腸炎を引き起こすウイルス
- 嘔吐、下痢、腹痛、発熱などの症状
- 潜伏期間は24～48時間
- 通常3日以内に回復、ウイルスは感染してから2週間程度糞便中に排出され続けます。

ロタウイルス感染症の特徴

- 生後6か月から2歳の乳幼児に多く見られ、5歳までにほとんどの小児が経験
- 嘔吐、下痢、発熱などの症状で、米のとぎ汁のような白色便が特徴
- 潜伏期間は約2日で、3～8日程度で治まります。
- 発熱は、半日から1日で終わる場合が多く、2日を超えることはありません。
- ノロウイルスよりも発熱を伴う場合が多く、重症度が高いと言われています。
- 激しい嘔吐や下痢によって脱水症状になりやすいので水分補給が大切です。

感染経路

- 食品媒介感染：ウイルスに汚染された食品を摂取する。
- 接触感染：感染者の便や嘔吐物に触れ、口などを介し、ウイルスが体内に入る。
- 飛沫感染・塵埃感染：便や嘔吐物の処理が不十分で、空気中へ飛んだウイルスが体内に入る。

予防方法

- 生活リズムを整え、バランスのとれた食事をする
- 食事前やトイレの後などは、石けんを使ってしっかり手を洗う
- 部屋の換気をこまめに行う

出席停止の取り扱い

島本町登校許可証の発行基準に基づき、感染性胃腸炎は、軽症の場合は出席停止の必要はなく、登校許可証については医師の判断により発行していただくことになっています。（登校許可証は、町内・高槻市内の医療機関であれば、無料で発行していただけますのでご協力をお願いします。）

嘔吐物・排泄物の処理方法について

処理前の注意点！！

- 全ての窓を開けて換気してください。
- お子様は、その場から離れさせてください。
- マスク、手袋を着用してから対応を行ってください。

嘔吐物、排泄物の処理用準備物品

- 使い捨て手袋(2組)、マスク、エプロン
- 嘔吐物を拭き取るための布やペーパータオル等
- 床を消毒するための布やペーパータオル等
- ビニール袋(2枚以上)→口を外に折り返して広く開けて置くと良い。
- 次亜塩素酸ナトリウム消毒液(台所用漂白剤)
- 専用バケツ
- シューズカバー等

※処理用準備物品は、使用后すぐに廃棄してください。

※感染症の流行時には、嘔吐物処理セットの準備があると迅速な対応ができます。

次亜塩素酸ナトリウム消毒液の作り方

消毒する対象	濃度	水の量	次亜塩素酸ナトリウムの量
衣服類	0.1%(1000ppm) 50倍希釈	500ml	ペットボトルのキャップ2杯
床、机、ドアノブ等	0.02%(200ppm) 250倍希釈	500ml	ペットボトルのキャップ2分の1杯

処理の方法と注意点

- 嘔吐物は、ペーパータオル等で外側から内側に向けて静かに拭き取る。
- 消毒した範囲は、10分程度で水拭きする。
※嘔吐場所から、半径2m範囲が汚染区域です。
- 使用したエプロン・手袋・マスクは、嘔吐物が飛び散らないよう、表面を包み込むように裏返して捨てる。
- 嘔吐物が付いた衣服は、消毒液に20分程度つけておき、水洗いする。
- 処理後は、手洗い・うがいをする。

